

校長先生の部屋だより

哲学ルームだより



この「哲学ルーム」は、生徒、先生の区別なく、共に学校スローガンである「人間を学ぶ」空間です。

今回は「何故人間は国を必要とするのか」です。

一人間には国が必要？

A：国って何？

B：民族

—いろいろな民族がいる国もあるよ。血が国の本質ってこと？

B：同じ言語、同じ習慣、同じ歴史や宗教をもっていることだと思います。

A：僕は国というのは支配と被支配の関係だと思います。

—支配のための装置だと・・・B 君に聞きたいんだけど、何故同じ習慣や歴史を持っていることが必要なの？それって幻想ではないか？

C：世界中が一つの国になったら・・・

—いいっていうの？

C：いえ、そうは思いません。まとめるのが大変だと思います。

—やっぱり統治の問題？じゃあ、もし日本がなくなったらどう？困る人？

(3人とも手を挙げる)

—食べていけるとか、生きる上では何も困らないとしても？何が困るの？

B：言葉が通じない。

—そりゃ何とかかなるでしょ。

A：故郷がなくなる。故郷は懐かしい。懐かしいってどんな感覚だろう。喜怒哀楽のうちどれだろう。嬉しいという気持ちと、もうないという悲しいという気持ちもあるような・・・

C：日本がなくなったら、今までの無駄になる、それがイヤなんだと思います。

—無意味がイヤってことだね。こうなると「何故人間は国を必要とするのか」は「国を必要とする」「人間」とは何か、の問題になるね。

A：でも邪馬台国と今の国家、本質は同じなんだろうか。

—古代国家と近代国家の問題だね。どうだろう。あ、時間だね。